

# UFC-19 ポリウレタン・コンプリー・クリヤー

## 一般情報

UFC - 19 コンプリー・クリヤー は 1.9VOC ポリウレタンクリアコートです。UFC - 19 は VOC レートが低いにもかかわらず、通常のクリアコートと同じように扱うことができ、塗った翌日にはバフがけができる扱いやすい 2 液性クリアです。

コンプリー・クリヤー はコスミック・カラーウレタンもしくはポリウレタン、シムリンベースコートの上から塗装ができます。UFC - 19 はすばらしい光沢が出しやすく、下のイメージがより映えます。また耐水性や耐ケミカル性、耐候性(耐紫外線)にも非常に優れています。

## 1 . コンプリー・クリヤー (UFC - 19)の希釈

塗装する準備ができてから希釈してください。UFC - 19 が 2 に対し、KU - 100 カタリストが 1、RU 系リデューサーが1の比率で希釈し、よくかき混ぜてください。作業場の環境にもよりますが、希釈したクリアは 3 時間ほどしか持ちません。

注： 1.9VOC レートで抑えるには RU - 300 を使用しなければいけません。

注： AX - 01 を利用して乾燥時間を早くすることも可能です。

注： 当社の各種クリアに応じて適切な硬化剤を開発されています。クリアの種類に応じて指定された硬化剤は、他のクリアで使うことはできません。指定された硬化剤のみご使用願います。

注： KU - 190 硬化剤は湿度に敏感な製品のため、一度蓋を開けますとあまり長持ちしません。小さなものを塗装する場合、小さな缶のご購入をお勧めします。蓋はしっかりと閉めるようにご注意ください。流し込み口はリデューサーで洗浄して、次回蓋を開けやすくするようにしてください。

## 2 . コンプリー・クリヤー (UFC 19)の塗装

ミディアムコートで 1/2 の重複パターンにて 1 回塗装し、5 ~ 10 分待ってください(下記のウレタン乾燥確認を行う)。その次にフルウェットコートで塗装し、さらに 5 ~ 10 分待ってください(下記のウレタン乾燥確認を行う)。次に 2 回目のフルウェットコートを塗装してください。ガンから塗装面までの距離は 15cm ほどに保ってください。空気圧はガンで 0.34Mpa ~ 0.38Mpa(3.4 ~ 3.8kgf/cm<sup>2</sup>)、HVLP で 0.068Mpa(0.7kgf/cm<sup>2</sup>)に設定してください(機材によって多少ちがいます)。

ウレタン乾燥確認テスト - 塗装面は粘りがあって、指で軽く触っても糸が引かない程度であることを確認してください。

高温・高湿の環境は乾燥時間を早めます。乾燥時間は常に乾燥確認テストにて管理してください。

**注意：** 乾燥時間が長すぎると表面のしわや剥離の原因となります。また十分に乾燥させないで次のコートを塗装してしまうとピンホール等の原因となりますのでご注意ください。もし乾燥時間が長すぎたために下のクリアコート面が乾燥してしまった場合、24 時間置いた上でペーパーがけをしてから、次のコーティングをしてください。

**注：** 塗装面を焼く前にブースを 30～45 分ほどファンを回したままにしておいてください(べたつきが完全に無くなるまで)。

### 3 . フィニッシュ

UFC - 19 コンプリィークリヤー は塗装後 24 時間程でバフがけができます。バフがけとフィニッシュについてはテック・シートを参照ねがいます。